

校長挨拶

当校は、平成25年4月1日に小学部、中学部、高等部を設置し、知的障害、肢体不自由、病弱を対象とする総合化された特別支援学校として開校しました。

今年度、新入学児童生徒13名を迎え、全校児童生徒47名（小学部16名、中学部14名、高等部17名）でスタートしました。

昨年度、創立10周年記念式典を無事に開催することができ、10年間の歩みの中で、多くの皆様の多大なるご支援を賜りましたことにつきまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

当校では、次の10年を見据え、児童生徒が安心・安全な学校生活ができ、自立に向かって成長してほしいという願いを「チーム下呂特」として保護者の方や地域の方と共有し、「ワクワク・ドキドキ」の教育活動を精一杯行います。

また、校歌にあるように児童生徒一人一人の喜び（ENJOY）を引き出し、それぞれが自身の喜び（ENJOY）を得る教育を継続していきます。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き当校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

「ENJOY GERO!」

校長 長瀬 朋彦

☆令和6年度児童生徒と職員が共に目指す姿

○仲間や周りの人を大切にしよう。

一緒に活動することを楽しみ、お互いの理解を深めよう。

○自分らしさをアピールしよう。

自分からあいさつや思いを伝えよう。

なりたい自分を考え、自分の好きなこと、得意なこと、苦手なことを知って、得意なことや好きなことを磨き、表現しよう。

○元気にチャレンジしよう。

心も身体も整え、いろいろなことを受け入れる幅を広げよう。